

製品名: サイトケラチン 15 (19D17) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe09729**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%新型保存料 N、50%グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,FC 1:20-1:50
分子量	49kDa

抗原情報

遺伝子名	KRT15
別名	CK-15; CK15; cytokeratin15; K15; K1C15; K1CO; keratin 15; Keratin-15; keratin-15, beta; KRT15; KRTB; type I cytoskeletal 15;
遺伝子 ID	3866.0
SwissProt ID	P19012
免疫原	ヒトサイトケラチン 15 の合成ペプチド

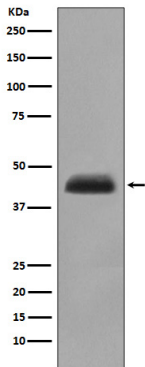
背景

ケラチンは、上皮細胞の構造的完全性を担う中間径フィラメントタンパク質であり、サイトケラチンと毛髪ケラチンに分類されます。細胞骨格ケラチンとマイクロフィブリルケラチンには、タイプ I (酸性、40~55 kDa) [K9~K20]とタイプ II (中性~塩基性、56~70 kDa) [K1~K8]の2種類があります。フィラメントの組み立てには、塩基性ケラチンと酸性ケラチンの両方が必要です。注: この説明には UniProtKB の情報が含まれている場合があります。

研究分野

-

画像データ



ヒト胎児胸腺溶解液中のサイトケラチン 15 発現のウェスタン ブロット分析。